

7/20

# 「3つの改革」や「目指すべき姿の実現」に向け、 課題や方向性・取り組みを共有する！

～労使対話会 開催～



「3つの改革」や「目指すべき姿の実現」に向け、課題や方向性・取り組みを共有する場として「経営統合」及び「HMM（米国日野製造）アーカンソー工場の現状と今後」をテーマに労使対話会を開催しました。詳細は労使対話会報告書をご確認ください。



## 経営統合について

経営統合の考え方について「現在の取り組み状況」などについて会社側からの説明及び労使で意見交換を行いました。

### (1) 現在と取り組み状況

#### ①協業の意義

- ・三菱ふそうとの互いの強みを持ちより、ダイムラートラックとトヨタが等しい距離で協力体制を構築することにより、グローバルな競争力を強化し、カーボンニュートラルを始めとした人流・物流の社会課題解決に取り組む
- ・誠実・相互尊重をベースに、多様性を強みとする企業文化を醸成し、従業員にとって魅力的な企業グループを構築

#### ②取り組み状況と検討体制

- ・7月21日（金）に三菱ふそうとキックオフミーティング開催。日野からは全CXO、機能長参加
- ・7つの検討大項目に基づき検討推進  
＜7つの検討大項目＞

NO.	検討大項目	補足説明
WorkStream0	ダイムラートラック×トヨタ間の協力検討	・親会社であるダイムラートラック及びトヨタ自動車同士の話し合い
WorkStream1	最終契約締結に向けた検討	・双方の保有資産や子会社に関する調査 ・統合の比率や株式の統合割合などを検討 など
WorkStream2	統合事業計画	・一つにまとめて事業計画を策定
WorkStream3	ビジョン、戦略、シナジー	・統合による相乗効果をどれくらい取り込めるかなど検証
WorkStream4	持ち株会社のガバナンス・会社形態	・持ち株会社の役割、取締役体制、日野・ふそうとの役割分担・部署の検討
WorkStream5	企業文化・人材	・企業文化の構築や人事制度などの検討
WorkStream6	持ち株会社、各事業会社 立ち上げ準備	・持ち株会社、各事業会社が独立して事業を営み、収益を上げていくための検討

### (2) お伝えしたいこと

- ①『変革の実現なくして、統合の成功なし』  
●これまでの改革の歩みをとめない
- ②新たな仲間に対する『共感』を大切に

## HMM アーカンソー工場の現状と今後について

アーカンソー工場の現状について労働組合に寄せられる様々な声を組合より伝え、労使で意見交換を行いました。

### ＜労働組合から今回テーマにした想いを伝える＞

- ・労働環境は労働条件含めた生活面でも、仕事面でも様々な声が労組に寄せられている
- ・「不平・不満」の声に聞こえるかもしれないが、根本には「会社を心配する想い」がある
- ・ごく一部の方しか関わっていないため、アーカンソー工場の苦境を知らない人も多い。現地に出張という形で、もしくは出向・駐在という形で頑張っている人を激励・応援する、そして何よりも「感謝する」という風土を労使でつくりたい
- ・労組の機関紙でもアーカンソーの工場・生活・現地で頑張っている組合員を紹介するなど、「みんなで応援・激励・感謝」することにつながるよう広報活動をやり始めた

### ＜会社側から対応策についての説明＞

- ・現地が独り立ちできるように支援の仕方を変えていく必要がある。具体的には各工場・部署からスキルのある職長・指導員を派遣し、現地スタッフに教えながら育てていく

## 労働組合サーバーへの不正アクセスについてのご報告とお詫び

7月15日深夜、労組内ファイルサーバーにおきまして、ランサムウェアによる不正アクセスを受け、データが暗号化される事案が発生しました。

ファイルサーバー内には、個人情報の一部含まれており、ランサムウェアによる漏えいの可能性を完全には否定できないため、お知らせ致します。なお、現時点では、本件に関わる個人情報の不正利用等は確認できておりません。

あらためまして、組合員の皆さん、関係者の皆様には、ご迷惑とご心配をお掛け致しますこと、お詫び申し上げます。なお、引き続き経過報告を行ってまいりますのでご確認ください。